

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月5日		記入者	天野和広	連絡先	754-2577
平成18年度部名	教育総務部		課名	総合学習センター	課長名	木下英雄
平成19年度部名	教育局		課名		課長名	
事務事業名	学校情報教育推進事業					
予算上の事務事業名	学校情報教育推進事業					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します					
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造					
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
相模原市立小・中学校における情報セキュリティ基本方針 相模原市立小・中学校における情報セキュリティ対策基準						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分			▼	5 事業開始年度		▼
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
市内小・中学校において「学習活動の情報化」「校務・事務の情報化」の視点から学校の情報化を進め、情報教育を総合的に推進する。 また、情報の活用と同時に情報の保護についても整備を行う。平成18年度に策定した「学校セキュリティポリシー」等をもとに児童・生徒の個人情報情報を安全に扱うための環境整備を推進する。					市立小中学校教職員 児童・生徒	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> 「学校間ネットワーク」の活用環境の整備 小中学校職員室及び事務室へのパソコンなどの情報機器の整備。（18年度2人に1台の環境） コンピュータ教室や図書室、支援学級のコンピュータ設置と機器更新。 「学校間ネットワーク」の効果的な運営 授業のための情報収集や情報交換の活用。教職員用のグループウェア「e-ネットSAGAMI」の機能の充実と活用の促進。 情報活用を進める研修・支援の推進 情報教育の研修体系による研修の実施。教師向け指導資料「情報安全モラルブック」の発行と配布。 						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
1 教育用コンピュータ1台に対する児童・生徒の数【全国(7.7人) 横浜(12.5人) 川崎12.5人) 相模原(13人)】						
2 普通教室への校内LAN整備【全国(50.6%) 横浜(33.4%) 川崎(8.8%) 相模原(10.5%)】						
3 職員用コンピュータの割合【全国(27%) 相模原(50%)】						
8 事業費の推移 [単位：千円]						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	614,021	627,369	633,557	667,885	630,000	
一般財源	614,021	627,369	633,557	667,885	630,000	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	3,200	3,200	12,800	11,200	0	
事業コスト合計	617,221	630,569	646,357	679,085	630,000	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)				対象名称 と単位		
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	0	0	0	
対 象 数	0	0	0	0	0	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	講習会参加数 (人)	指標式と指標の説明	総合学習センターが主催する情報教育研修講座の年間の受講者数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	1,376.0	1,787.0	2,413.0		
目標	1,200.0	1,300.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0
目標達成度 (%)	114.7	137.5	160.9		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	コンピュータで指導できる教員の割合	指標式と指標の説明	文部科学省調査「学校における情報教育の実態等に関する調査」における本市の教員の数値。目標は全国平均		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	55.7	62.0	73.1		
目標	60.3	68.0	76.8	85.0	90.0
目標達成度 (%)	92.4	91.2	95.2		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト削減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		・情報機器の導入時期の整理、機器サポート業務等を整理することにより、経費の削減を図りたい。 ・国に動向を含みながらも、整備による事業評価を学校に対して行い、必要性の優先順位を確認する。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策 「学習の情報化」を進める研修と支援の充実 「校務の情報化」を進める整備環境の充実と改善			1.5 課題として認識されたこと ・「学校間ネットワーク」と「庁内ネットワーク」の融合部分の検討 ・委員会と学校の文書の運用に関わる取り決め ・校内無線LANの可能性の検討		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			